

中学生体験型現場学習会（岩手県）

開催日時 : 平成26年11月17日（月）8:20～12:00

参加中学校 : 平泉中学校
2年生 67名（男子32名、女子35名）

実施主体 : 東北地方整備局 企画課 堀井
岩手県建設業協会 企画課 山口
※岩手河川工事事務所計画課佐藤課長も参加予定だったが、当日「不幸」があり、急遽不参加となった。

（実施概要）

平泉中学校との要望により、「陸前高田市 震災復興事業箇所（ベルトコンベア設備）」の現場見学を希望。

中学校では「復興教育校外学習」として、同日に実施予定の陸前高田市のふるさとセンターでの「桜ライン311の植樹活動」に合わせて、中学校が現場を選定し、参加することとなった。

（実施内容）

（1）「復興教育校外学習」出発式 平泉中学校交流ホール
「国土交通省東北地方整備局あいさつ」として、復興の状況や災害発生時の建設業者の働きや頑張りなどについて説明。

（2）バス移動中の説明

①地元建設業の役割、重要性について

岩手県建設業協会 企画課 山口

②東北地方整備局の業務について

東北地方整備局 企画課 堀井

バス2台で移動、移動時間100分で、途中の休憩所で説明者がバスを乗り換えて、両方のバスにおいて中学生に上記①②の説明をした。